

企画展

戦国武将の画像、絵図、出土遺物、古文書などにより、それぞれの城の謎に迫る。戦国ファン必見!

戦国の大津

— 天下統一の夢、坂本城・大津城・膳所城 —



観覧料：一般/600円(480円) 高大生/500円(400円) 小中生/200円(160円)

※()内は前売、15名様以上の団体、大津市内在住の65歳以上の方、大津市内在住の障害者の方の割引料金

平成19年

10/6 **土** ~ **11/18** **日**

開館時間：午前9時～午後5時(入室は4時30分まで)

月曜日は休館、但し10月8日は開館し翌9日が休館

10月28日(日) 国友火縄銃実演
詳しくは、大津市歴史博物館までお問い合わせ下さい。

大津市歴史博物館

〒520-0037 大津市御陵町2-2 TEL.077-521-2100 www.rekihaku.shiga.otsu.jp

◆主催/大津市・大津市教育委員会・大津市歴史博物館・京都新聞社 ◆後援/エフエム滋賀・KBS京都

企画展

戦国の大津

— 天下統一の夢、坂本城・大津城・膳所城 —

◆会期／平成19年10月6日(土)～11月18日(日)

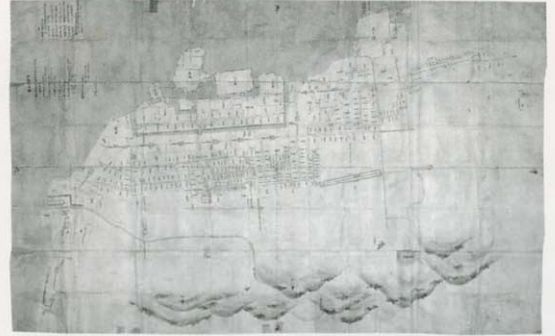
月曜日は休館、但し10月8日は開館し翌9日が休館



坂本城跡出土鉄瓦 大津市教育委員会保管

16世紀末から17世紀初頭、3人の戦国武将が大津の地に城を築きました。織田信長が元亀2年(1571)の山門焼き討ち後に坂本城を、豊臣秀吉が本能寺の変から数年を経た天正14年(1586)頃に大津城を、そして関ヶ原合戦に勝利した徳川家康が慶長6年(1601)頃に膳所城を構えました。

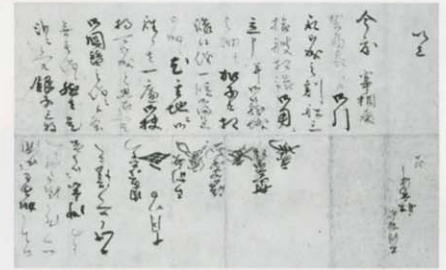
これら3城は、戦国乱世から天下統一へと向かう激動の時代を象徴する、日本の歴史上においても特筆される重要な城でした。本展では、いまだ謎の多いこれら3城の縄張りや、城郭の構造および歴史的な役割を、金箔瓦などの出土遺物、戦国武将の画像や木像、城跡の地形を推定できる絵図、古文書などにより明らかにしていきます。



△膳所総絵図 個人蔵



膳所城主戸田一西木像 縁心寺蔵



△京極高次家臣連署状 個人蔵

主な展示作品

- △織田信長画像 1幅 摺見寺蔵
- 坂本城跡出土遺物 一括 大津市教育委員会保管
- 山岡道阿弥画像 1幅 個人蔵
- ◎安土山下町中掟書 1巻 近江八幡市蔵
- ◎山門再興判物 1紙 延暦寺蔵
- △明智光秀書状 1紙 個人蔵
- ◎豊臣秀吉画像 1幅 西教寺蔵
- 寿芳院(松の丸)画像 1幅 誓願寺蔵(前半期)
- 常高院(お初)画像 1幅 常高寺蔵(後半期)
- 大津城跡出土金箔瓦 一括 大津市教育委員会保管
- 石田三成画像 1幅 大阪城天守閣蔵
- 大津百艘船浅野長吉高札 1枚 長浜城歴史博物館蔵
- △大津町古絵図 1幅 個人蔵
- 徳川家康画像 天海賛 1幅 延暦寺蔵
- 膳所城主戸田一西木像 1軀 縁心寺蔵
- 膳所城修復願ヶ所絵図 1鋪 滋賀県立図書館蔵
- △膳所総絵図 1鋪 個人蔵
- 膳所城鋳瓦 1基 瀬田小学校蔵
- 近江八景図 6曲屏風 本館蔵

◎重要文化財、□県指定文化財、△市町村指定文化財



明智光秀画像(展示は複製) 福知山市蔵(本徳寺原蔵)



山岡道阿弥画像 個人蔵



寿芳院(松の丸)画像(展示は前半期) 誓願寺蔵

会期中、一部展示替があります。

◆企画展記念講演会◆

- ◎10月13日(土) 事前申込要・有料
「関ヶ原合戦と大津籠城」
笠谷和比古(国際日本文化研究センター教授)

◆関連行事◆

- ◎10月28日(日) 無料
「国友火縄銃実演」
- ◎11月3日(土) 事前申込要・有料
「トークバトル・大津の城の謎に迫る」

※詳しくは大津市歴史博物館まで

区分	個人	団体・前売
一般	600円	480円
高校・大学生	500円	400円
小・中学生	200円	160円

※()内は前売、15名様以上の団体、大津市内在住の65歳以上の方、大津市内在住の障害者の方の割引料金

☆前売券は、大津市内観光案内所(大津駅・石山駅・堅田駅前)、大津市民会館、ローソンチケット(Lコード51978)、KBS京都をはじめ京阪津地区の主なプレイガイドで販売中



【交通機関】
京阪電鉄石坂線別所駅より徒歩5分
JR湖西線西大津駅より徒歩15分
JR琵琶湖線大津駅よりバス10分(別所下車 無料駐車場(乗用車約70台))

大津市歴史博物館

〒520-0037 大津市御陵町2-2 TEL.077-521-2100
http://www.rekihaku.otsu.shiga.jp